

## 診療実績表記入例

(専門医書式第5号)

専門医診療実績表 (A:必要な手技)

年齢	性	病名	年月日	施設名	診療科 (部)名	指導者名 印
----	---	----	-----	-----	-------------	-----------

a. ①心肺蘇生法

1	66	男	脳梗塞	02/1/12	県立某 総合病院	高気圧酸素 治療部	酸素一郎 印
2							
3							
4							
5							

専門医診療実績表 (C:必要な症例)

対象症例分類	年齢	性	病名	年月日	施設名	診療科 (部)名	指導者名 印
--------	----	---	----	-----	-----	-------------	-----------

1	III-2-3)	55	女	脳梗塞	02/2/22	県立某 総合病院	高気圧酸素 治療部	酸素一郎 印
2								
3								

対象症例分類:診療実績リストCに掲載されている分類で記入(多発外傷=I-1, ガス壊疽=II-3など)

専門医更新に必要な業績目録の配点

専門医更新に必要な業績目録の配点を以下の通りとする。

1. 学会出席(各学会出席1回についてのポイント)

日本臨床高気圧酸素・潜水医学会総会	50点
日本医学会総会及び高気圧酸素・潜水医学に関連する日本医学会分科会* <sup>1</sup>	35点
その他の高気圧酸素・潜水医学の関連学会・研究会* <sup>2</sup>	20点
日本臨床高気圧酸素・潜水医学会主催・共催のセミナーまたは講演会 (ただし、総会中に開催されるセミナーは除く)	主催:30点 共催:10点

2. 学会発表

日本臨床高気圧酸素・潜水医学会総会	50点
日本医学会総会及び高気圧酸素・潜水医学に関連する 日本医学会分科会* <sup>1</sup> および関連学会	35点
その他の高気圧酸素・潜水医学の関連学会・研究会* <sup>2</sup>	20点
日本臨床高気圧酸素・潜水医学会主催・共催のセミナーまたは講演会	主催:30点 共催:配点無
その他の専門領域での高気圧酸素治療に関する発表については、20～35点の配点を委員会 によって検討します。	20～35点

\*共同演者については、その得点を全演者の人数で除した点数(切り上げ)。

3. 司会・座長

日本臨床高気圧酸素・潜水医学会総会	50点
日本医学会総会及び高気圧酸素・潜水医学会に関連する日本医学会分科会* <sup>1</sup>	35点
その他の高気圧酸素・潜水医学の関連学会・研究会* <sup>2</sup>	20点
日本臨床高気圧酸素・潜水医学会主催・共催のセミナーまたは講演会	主催:30点

4. 誌上発表(高気圧酸素・潜水医学会、または高気圧酸素・潜水医学会に関連する論文)

原著、英文論文、その他解説論文 筆頭著者:1編につき40点  
共同執筆者:40点を全執筆者の人数で除した点数(切り上げ)  
日本臨床高気圧酸素・潜水医学会雑誌掲載論文は、2倍の配点とする。

5. 海外での高気圧酸素・潜水医学会に関連する学会参加、学会発表、論文発表、セミナーや講演会はそれぞれ上記1～4に準じる。

6. 業績得点の証明書類として、学会・セミナー及び講演会出席に関しては、参加証(コピー可)など出席を証明するもの、発表に関しては、そのプログラムあるいは抄録のコピー(氏名の確認できるもの)、誌上発表論文においてはその別冊(コピー可)を申請時提出しなくてはならない。

\*<sup>1</sup> 日本医学会総会及び高気圧酸素・潜水医学会に関連する日本医学会分科会

日本医学会総会	日本内科学会	日本小児科学会	日本循環器学会
日本外科学会	日本整形外科学会	日本麻酔科学会	日本胸部外科学会
日本脳神経外科学会	日本形成外科学会	日本小児外科学会	日本消化器外科学会
日本呼吸器学会	日本呼吸器外科学会	日本集中治療医学会	日本脳卒中学会

日本職業・災害医学会 日本心臓血管外科学会 日本感染症学会

\*2 その他の関連する学会・研究会

日本臨床救急医学会	日本中毒学会	日本脳死脳蘇生学会	日本腹部救急医学会
日本臨床外科学会	日本熱傷学会	日本外傷学会	日本集団災害医学会
日本小児救急医学会	日本神経救急学会	日本脳神経外科救急学会	日本交通科学協議会
日本蘇生学会	日本救命医療学会	日本航空医療学会	